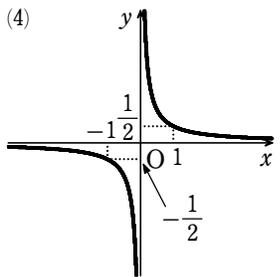
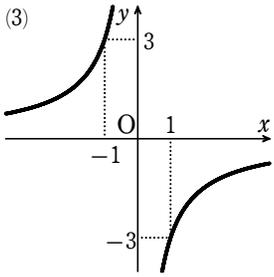
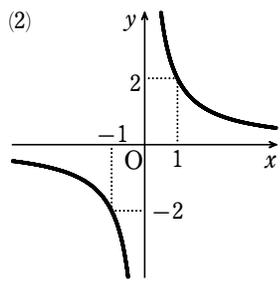
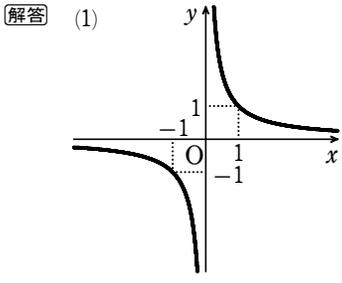
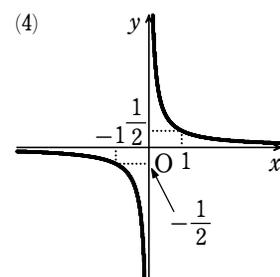
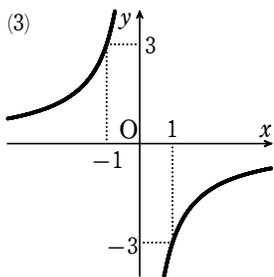
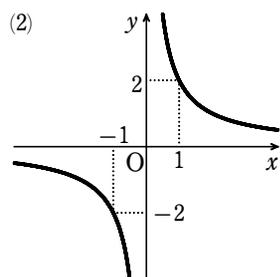
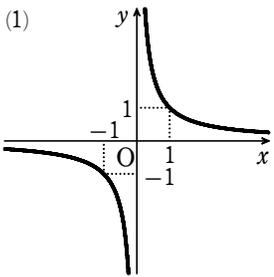


[練習1]

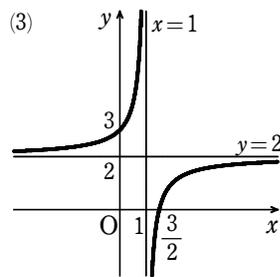
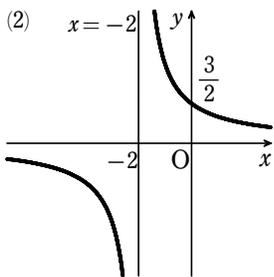
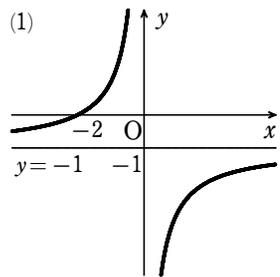


解説



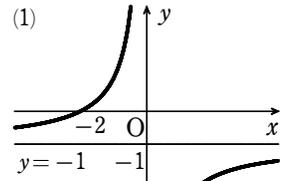
[練習2]

- 解答** (1) [図], 定義域 $x \neq 0$, 値域 $y \neq -1$,
 (2) [図], 定義域 $x \neq -2$, 値域 $y \neq 0$
 (3) [図], 定義域 $x \neq 1$, 値域 $y \neq 2$

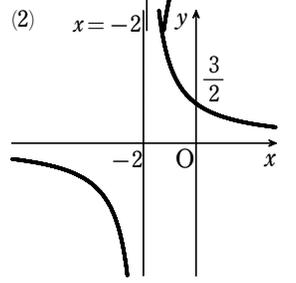


解説

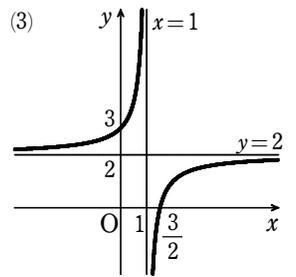
(1) 求めるグラフは、関数 $y = -\frac{2}{x}$ のグラフを y 軸方向に -1 だけ平行移動した直角双曲線で、漸近線は2直線 $x=0, y=-1$ である。
 また、定義域は $x \neq 0$, 値域は $y \neq -1$ である。



(2) 求めるグラフは、関数 $y = \frac{3}{x}$ のグラフを x 軸方向に -2 だけ平行移動した直角双曲線で、漸近線は2直線 $x=-2, y=0$ である。
 また、定義域は $x \neq -2$, 値域は $y \neq 0$ である。

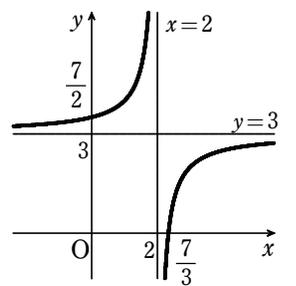


(3) 求めるグラフは、関数 $y = -\frac{1}{x}$ のグラフを x 軸方向に 1 , y 軸方向に 2 だけ平行移動した直角双曲線で、漸近線は2直線 $x=1, y=2$ である。
 また、定義域は $x \neq 1$, 値域は $y \neq 2$ である。



[問1]

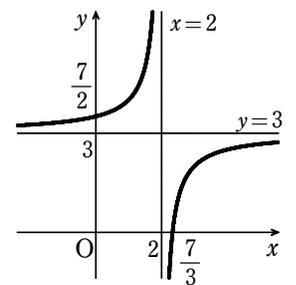
解答 [図], 定義域 $x \neq 2$, 値域 $y \neq 3$



解説

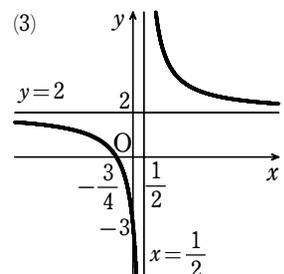
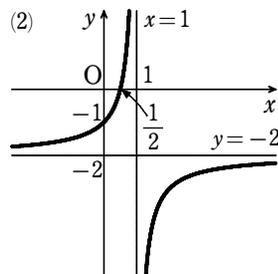
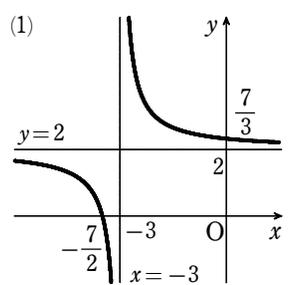
$$\frac{3x-7}{x-2} = \frac{3(x-2)-1}{x-2} = -\frac{1}{x-2} + 3$$

よって $y = -\frac{1}{x-2} + 3$
 ゆえに、グラフは右の図の直角双曲線で、漸近線は2直線 $x=2, y=3$ である。
 また、定義域は $x \neq 2$, 値域は $y \neq 3$ である。



[練習3]

- 解答** (1) [図], 定義域 $x \neq -3$, 値域 $y \neq 2$
 (2) [図], 定義域 $x \neq 1$, 値域 $y \neq -2$
 (3) [図], 定義域 $x \neq \frac{1}{2}$, 値域 $y \neq 2$

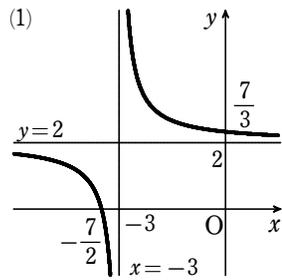


解説

$$(1) \frac{2x+7}{x+3} = \frac{2(x+3)+1}{x+3} = \frac{1}{x+3} + 2$$

$$\text{よって } y = \frac{1}{x+3} + 2$$

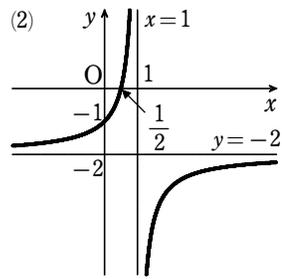
ゆえに、グラフは右の図の直角双曲線で、漸近線は2直線 $x = -3$, $y = 2$ である。また、定義域は $x \neq -3$, 値域は $y \neq 2$ である。



$$(2) \frac{1-2x}{x-1} = \frac{-2(x-1)-1}{x-1} = -\frac{1}{x-1} - 2$$

$$\text{よって } y = -\frac{1}{x-1} - 2$$

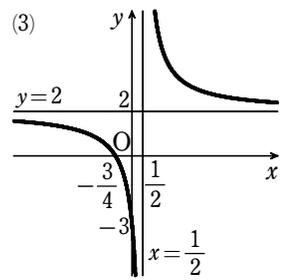
ゆえに、グラフは右の図の直角双曲線で、漸近線は2直線 $x = 1$, $y = -2$ である。また、定義域は $x \neq 1$, 値域は $y \neq -2$ である。



$$(3) \frac{4x+3}{2x-1} = \frac{2(2x-1)+5}{2x-1} = \frac{5}{2x-1} + 2$$

$$\text{よって } y = \frac{5}{2x-1} + 2$$

ゆえに、グラフは右の図の直角双曲線で、漸近線は2直線 $x = \frac{1}{2}$, $y = 2$ である。



また、定義域は $x \neq \frac{1}{2}$, 値域は $y \neq 2$ である。

[練習4]

[解答] (1) (0, 0), (2, 4) (2) (1, 1), (-1, -3)

[解説]

$$(1) \text{ 方程式 } \frac{2x}{x-1} = 2x \quad \dots\dots ①$$

の解が共有点の x 座標である。

①の両辺に $x-1$ を掛けると

$$2x = 2x(x-1)$$

$$\text{整理して } 2x^2 - 4x = 0$$

$$\text{よって } 2x(x-2) = 0$$

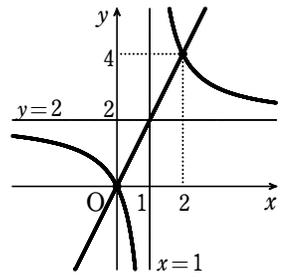
$$\text{これを解いて } x = 0, 2$$

$y = 2x$ に代入して

$$x = 0 \text{ のとき } y = 0$$

$$x = 2 \text{ のとき } y = 4$$

したがって、共有点の座標は (0, 0), (2, 4)



$$(2) \text{ 方程式 } \frac{4x+1}{2x+3} = 2x-1 \quad \dots\dots ①$$

の解が共有点の x 座標である。

①の両辺に $2x+3$ を掛けると

$$4x+1 = (2x-1)(2x+3)$$

$$\text{整理して } 4x^2 - 4 = 0$$

$$\text{よって } 4(x+1)(x-1) = 0$$

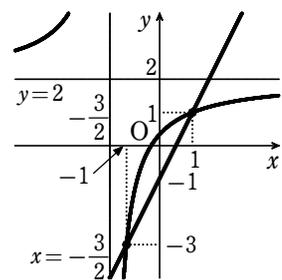
$$\text{これを解いて } x = \pm 1$$

$y = 2x-1$ に代入して

$$x = 1 \text{ のとき } y = 1$$

$$x = -1 \text{ のとき } y = -3$$

したがって、共有点の座標は (1, 1), (-1, -3)



[問2]

[解答] $x < -1, 1 < x < 2$

[解説]

$$y = \frac{2}{x-1} \quad \dots\dots ①, y = x \quad \dots\dots ②$$

とすると、関数①のグラフと直線②の共有点の x 座標は、方程式

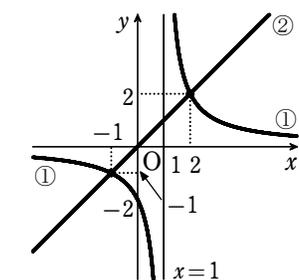
$$\frac{2}{x-1} = x$$

の解である。これを解いて

$$x = -1, 2$$

求める x の値の範囲は、関数①のグラフが直線②より上側にあるような x の値の範囲である。

よって、右の図から $x < -1, 1 < x < 2$



[練習5]

[解答] (1) $x = -4, 1$ (2) $x < -4, -2 < x < 1$

[解説]

$$\frac{3x}{x+2} = -\frac{6}{x+2} + 3$$

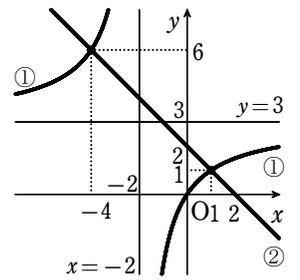
よって、関数 $y = \frac{3x}{x+2}$ は

$$y = -\frac{6}{x+2} + 3$$

と表され、

$$y = \frac{3x}{x+2} \quad \dots\dots ①, y = -x+2 \quad \dots\dots ②$$

のグラフをかくと、右の図のようになる。



$$(1) \text{ 方程式 } \frac{3x}{x+2} = -x+2 \quad \dots\dots ③ \text{ とする。}$$

$$③ \text{ の両辺に } x+2 \text{ を掛けると } 3x = -(x-2)(x+2)$$

$$\text{整理して } x^2 + 3x - 4 = 0 \quad \text{よって } (x+4)(x-1) = 0$$

$$\text{これを解いて } x = -4, 1$$

これらは①と②のグラフの共有点の x 座標で、③の解である。

$$(2) \text{ 不等式 } \frac{3x}{x+2} < -x+2 \text{ を満たす } x \text{ の値の範囲は、①のグラフが直線②より下側に}$$

あるような x の値の範囲である。

よって、図から $x < -4, -2 < x < 1$

[問3]

[解答] x 軸に関して対称

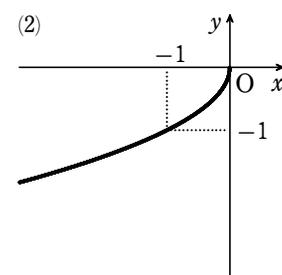
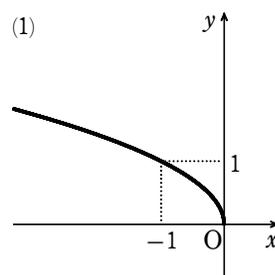
[解説]

点 (x, y) が関数 $y = \sqrt{x}$ のグラフ上にあるとき、点 $(x, -y)$ は関数 $y = -\sqrt{x}$ のグラフ上にある。

点 (x, y) と点 $(x, -y)$ は x 軸に関して対称であるから、関数 $y = -\sqrt{x}$ のグラフは、関数 $y = \sqrt{x}$ のグラフと x 軸に関して対称な位置にある。

[練習6]

[解答] (1) [図], y 軸に関して対称 (2) [図], 原点に関して対称



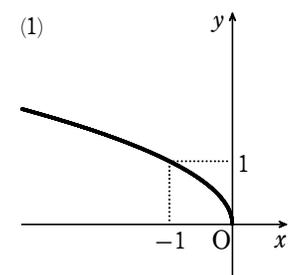
[解説]

(1) 点 (x, y) が関数 $y = \sqrt{x}$ のグラフ上にあるとき、

点 $(-x, y)$ は関数 $y = \sqrt{-x}$ のグラフ上にある。

点 (x, y) と点 $(-x, y)$ は y 軸に関して対称である

から、関数 $y = \sqrt{-x}$ のグラフは、関数 $y = \sqrt{x}$ のグラフと y 軸に関して対称な位置にある。

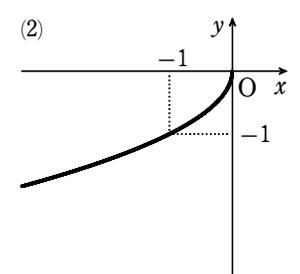


(2) 点 (x, y) が関数 $y = \sqrt{x}$ のグラフ上にあるとき、

点 $(-x, -y)$ は関数 $y = -\sqrt{-x}$ のグラフ上にある。

点 (x, y) と点 $(-x, -y)$ は原点に関して対称であるから、関数 $y = -\sqrt{-x}$ のグラフは、関数

$y = \sqrt{x}$ のグラフと原点に関して対称な位置にある。

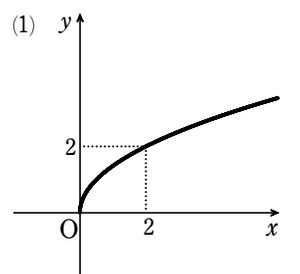


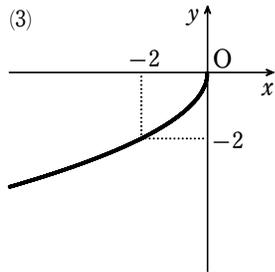
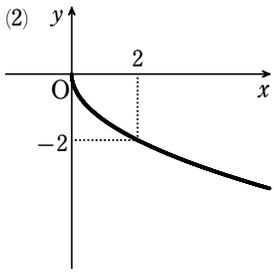
[練習7]

[解答] (1) [図], 定義域 $x \geq 0$, 値域 $y \geq 0$

(2) [図], 定義域 $x \geq 0$, 値域 $y \leq 0$

(3) [図], 定義域 $x \leq 0$, 値域 $y \leq 0$

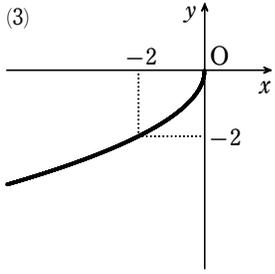
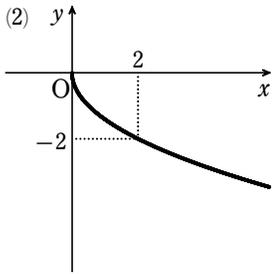




解説

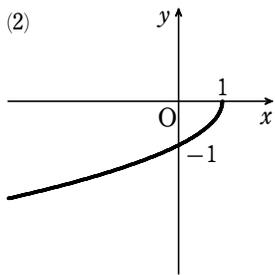
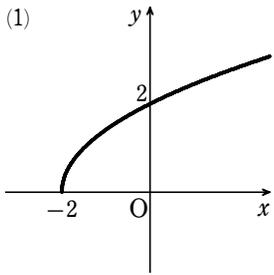
定義域、値域の順に

- (1) $x \geq 0, y \geq 0$
- (2) $x \geq 0, y \leq 0$
- (3) $x \leq 0, y \leq 0$



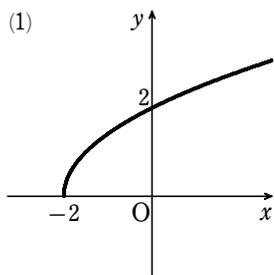
[練習8]

- 解答 (1) [図], 定義域 $x \geq -2$, 値域 $y \geq 0$
 (2) [図], 定義域 $x \leq 1$, 値域 $y \leq 0$

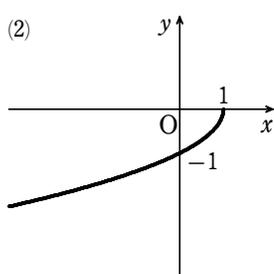


解説

- (1) $\sqrt{2x+4} = \sqrt{2(x+2)}$
 であるから、求めるグラフは、関数 $y = \sqrt{2x}$ のグラフを x 軸方向に -2 だけ平行移動したもので、右の図ようになる。また、定義域は $x \geq -2$, 値域は $y \geq 0$ である。



- (2) $-\sqrt{1-x} = -\sqrt{-(x-1)}$
 であるから、求めるグラフは、関数 $y = -\sqrt{-x}$ のグラフを x 軸方向に 1 だけ平行移動したもので、右の図ようになる。また、定義域は $x \leq 1$, 値域は $y \leq 0$ である。



[問4]

解答 $1 \leq y \leq \sqrt{5}$

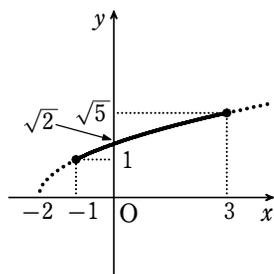
解説

- $x = -1$ のとき $y = 1$
- $x = 3$ のとき $y = \sqrt{5}$

であり、この関数のグラフは右の図の実線部分である。

よって、この関数の値域は

$$1 \leq y \leq \sqrt{5}$$



[練習9]

解答 $\sqrt{3} < y \leq 3$

解説

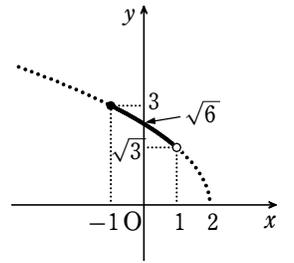
$\sqrt{6-3x} = \sqrt{-3(x-2)}$ であるから

- $x = -1$ のとき $y = 3$
- $x = 1$ のとき $y = \sqrt{3}$

ゆえに、この関数のグラフは右の図の実線部分である。

よって、この関数の値域は

$$\sqrt{3} < y \leq 3$$



[練習10]

解答 (1) (3, 3) (2) (1, 1), (5, 3)

解説

(1) 方程式 $\sqrt{2x+3} = x$ …… ①

の解が共有点の x 座標である。

①の両辺を2乗すると $2x+3 = x^2$

移項して $x^2 - 2x - 3 = 0$

これを解いて $x = -1, 3$

$x = -1$ のとき、①において

左辺 $= \sqrt{-2+3} = 1$, 右辺 $= -1$

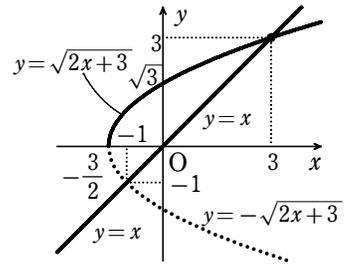
よって、 $x = -1$ は①を満たさない。

$x = 3$ のとき、①において

左辺 $= \sqrt{6+3} = 3$, 右辺 $= 3$

よって、 $x = 3$ は①を満たし、このとき

したがって、共有点の座標は (3, 3)



(2) 方程式 $\sqrt{2x-1} = \frac{1}{2}x + \frac{1}{2}$ …… ①

の解が共有点の x 座標である。

①の両辺を2乗して整理すると

$$x^2 - 6x + 5 = 0$$

これを解いて $x = 1, 5$

$x = 1$ のとき、①において

左辺 $= \sqrt{2-1} = 1$, 右辺 $= 1$

よって、 $x = 1$ は①を満たし、このとき

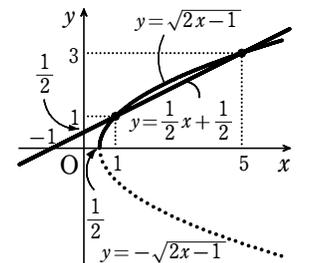
$x = 5$ のとき、①において

左辺 $= \sqrt{10-1} = 3$, 右辺 $= 3$

よって、 $x = 5$ は①を満たし、このとき

したがって、共有点の座標は (1, 1), (5, 3)

$y = 3$



[問5]

解答 $-2 \leq x < 2$

解説

$y = \sqrt{x+2}$ …… ①, $y = x$ …… ②

とすると、関数①のグラフと直線②の共有点の x 座標は、方程式

$$\sqrt{x+2} = x$$
 …… ③

の解である。

③の両辺を2乗すると $x+2 = x^2$

移項して $x^2 - x - 2 = 0$

これを解いて $x = -1, 2$

$x = -1$ のとき、③において

左辺 $= \sqrt{-1+2} = 1$, 右辺 $= -1$

ゆえに、 $x = -1$ は③を満たさない。

$x = 2$ のとき、③において

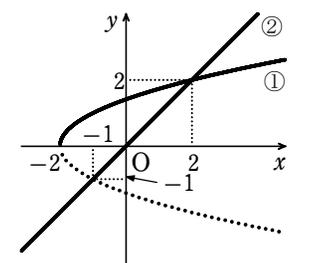
左辺 $= \sqrt{2+2} = 2$, 右辺 $= 2$

ゆえに、 $x = 2$ は③を満たす。

よって、方程式③の解は $x = 2$

求める x の値の範囲は、関数①のグラフが直線②より上側にあるような x の値の範囲である。

したがって、図から $-2 \leq x < 2$



[練習11]

解答 (1) $x = 0$ (2) $-1 \leq x < 0$

解説

$y=\sqrt{x+1}$ …… ①, $y=-x+1$ …… ②
 のグラフをかくと、右の図ようになる。

(1) 方程式 $\sqrt{x+1}=-x+1$ …… ③

の両辺を2乗すると

$$x+1=x^2-2x+1$$

整理すると $x^2-3x=0$

これを解いて $x=0, 3$

$x=0$ のとき、③において

$$\text{左辺}=\sqrt{0+1}=1, \text{右辺}=1$$

ゆえに、 $x=0$ は③を満たす。

$x=3$ のとき、③において

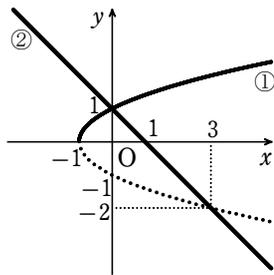
$$\text{左辺}=\sqrt{3+1}=2, \text{右辺}=-2$$

ゆえに、 $x=3$ は③を満たさない。

よって、方程式③の解は $x=0$

(2) 不等式 $\sqrt{x+1}<-x+1$ を満たす x の値の範囲は、関数①のグラフが直線②より下側にあるような x の値の範囲である。

よって、図から $-1 \leq x < 0$



[練習12]

解答 (1) $y=2x+4$ (2) $y=-\frac{1}{3}x+\frac{1}{3}$

解説

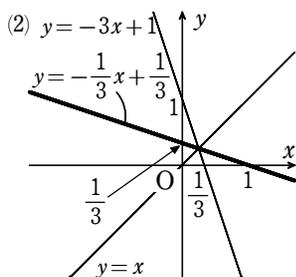
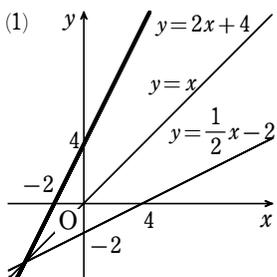
(1) $y=\frac{1}{2}x-2$ を x について解くと $x=2y+4$

よって、逆関数は、 x と y を入れ替えて $y=2x+4$

(2) $y=-3x+1$ を x について解くと $x=-\frac{y-1}{3}$

よって、逆関数は、 x と y を入れ替えて $y=-\frac{1}{3}x+\frac{1}{3}$

参考



[練習13]

解答 $y=-\frac{1}{3}x+\frac{4}{3}$ ($-2 \leq x \leq 7$)

解説

この関数の値域は

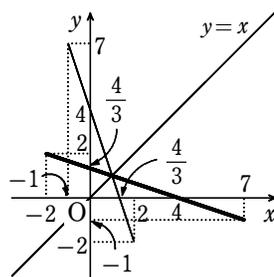
$$-2 \leq y \leq 7$$

$y=-3x+4$ を x について解くと

$$x=-\frac{1}{3}y+\frac{4}{3} \quad (-2 \leq y \leq 7)$$

よって、逆関数は、 x と y を入れ替えて

$$y=-\frac{1}{3}x+\frac{4}{3} \quad (-2 \leq x \leq 7)$$



[練習14]

解答 (1) $y=-\sqrt{x}$ (2) $y=\sqrt{x+2}$

解説

(1) 関数 $y=x^2 (x \leq 0)$ の値域は $y \geq 0$ である。

$y=x^2$ を x について解くと、 $x \leq 0$ であるから $x=-\sqrt{y} (y \geq 0)$

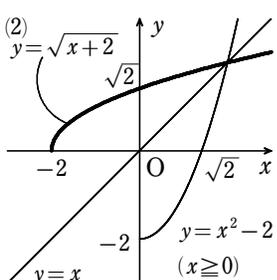
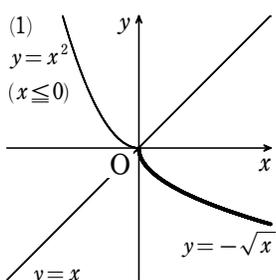
よって、逆関数は、 x と y を入れ替えて $y=-\sqrt{x}$

(2) 関数 $y=x^2-2 (x \geq 0)$ の値域は $y \geq -2$ である。

$y=x^2-2$ を x について解くと、 $x \geq 0$ であるから $x=\sqrt{y+2} (y \geq -2)$

よって、逆関数は、 x と y を入れ替えて $y=\sqrt{x+2}$

参考



[練習15]

解答 (1) $y=-\frac{x-1}{x-2}$ (2) $y=\frac{3x+4}{x+1}$

解説

(1) $\frac{2x+1}{x+1}=-\frac{1}{x+1}+2$ であるから、関数 $y=\frac{2x+1}{x+1}$ の値域は $y \neq 2$ である。

$y=\frac{2x+1}{x+1}$ を変形すると、 $y(x+1)=2x+1$ より $x(y-2)=-y+1$

$y \neq 2$ であるから $x=-\frac{y-1}{y-2}$

よって、逆関数は、 x と y を入れ替えて $y=-\frac{x-1}{x-2}$

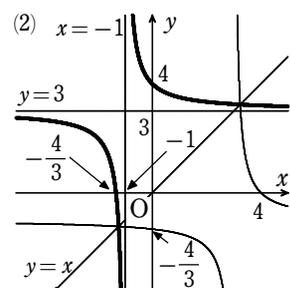
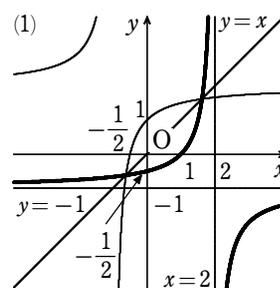
(2) $\frac{-x+4}{x-3}=\frac{1}{x-3}-1$ であるから、関数 $y=\frac{-x+4}{x-3}$ の値域は $y \neq -1$ である。

$y=\frac{-x+4}{x-3}$ を変形すると、 $y(x-3)=-x+4$ より $x(y+1)=3y+4$

$y \neq -1$ であるから $x=\frac{3y+4}{y+1}$

よって、逆関数は、 x と y を入れ替えて $y=\frac{3x+4}{x+1}$

参考



[練習16]

解答 $a=2, b=-1$

解説

$f(3)=5$ から $3a+b=5$ …… ①

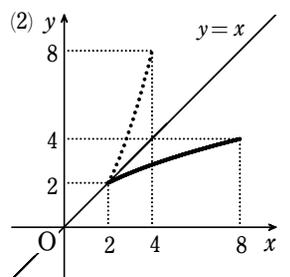
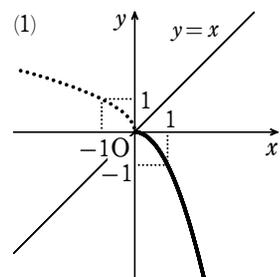
また、 $f^{-1}(3)=2$ のとき $f(2)=3$ であるから

$$2a+b=3 \quad \dots\dots ②$$

①、②から $a=2, b=-1$

[練習17]

解答 (1) $y=-x^2 (x \geq 0)$, [図] (2) $y=\sqrt{2x} (2 \leq x \leq 8)$, [図]



解説

(1) 関数 $y=\sqrt{-x}$ の値域は $y \geq 0$

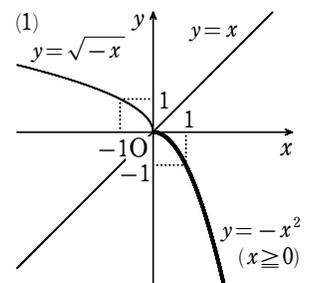
$y=\sqrt{-x}$ を x について解くと

$$x=-y^2 \quad (y \geq 0)$$

よって、逆関数は、 x と y を入れ替えて

$$y=-x^2 \quad (x \geq 0)$$

グラフは右の図ようになる。



(2) 関数 $y=\frac{1}{2}x^2 (2 \leq x \leq 4)$ の値域は

$$2 \leq y \leq 8$$

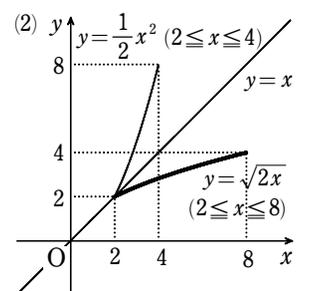
$y=\frac{1}{2}x^2$ を x について解くと、 $x > 0$ から

$$x=\sqrt{2y} \quad (2 \leq y \leq 8)$$

よって、逆関数は、 x と y を入れ替えて

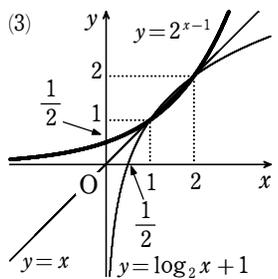
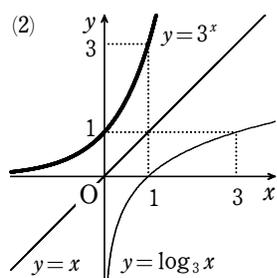
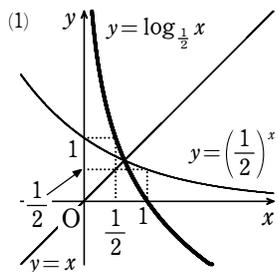
$$y=\sqrt{2x} \quad (2 \leq x \leq 8)$$

グラフは右の図ようになる。



[練習18]

解答 (1) $y=\log_{\frac{1}{2}} x$, [図] (2) $y=3^x$, [図] (3) $y=2^{x-1}$, [図]



解説

(1) 関数 $y = \left(\frac{1}{2}\right)^x$ の値域は $y > 0$ である。

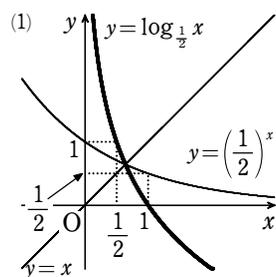
$$y = \left(\frac{1}{2}\right)^x \text{ を } x \text{ について解くと}$$

$$x = \log_{\frac{1}{2}} y \quad (y > 0)$$

よって、逆関数は、 x と y を入れ替えて

$$y = \log_{\frac{1}{2}} x$$

グラフは右の図のようになる。



(2) 関数 $y = \log_3 x$ の値域は、すべての実数である。

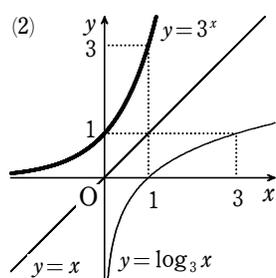
$$y = \log_3 x \text{ を } x \text{ について解くと}$$

$$x = 3^y$$

よって、逆関数は、 x と y を入れ替えて

$$y = 3^x$$

グラフは右の図のようになる。



(3) 関数 $y = \log_2 x + 1$ の値域は、すべての実数である。

$$y = \log_2 x + 1 \text{ を } x \text{ について解くと,}$$

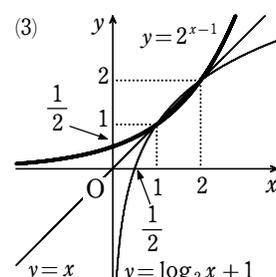
$$y - 1 = \log_2 x \text{ から}$$

$$x = 2^{y-1}$$

よって、逆関数は、 x と y を入れ替えて

$$y = 2^{x-1}$$

グラフは右の図のようになる。



[練習19]

解答 (1) $(g \circ f)(x) = |x+1| + 1$ (2) $(f \circ g)(x) = |x| + 2$
 (3) $(h \circ g)(x) = \log_2(|x| + 1)$

解説

(1) $(g \circ f)(x) = g(f(x)) = |x+1| + 1$

(2) $(f \circ g)(x) = f(g(x)) = (|x| + 1) + 1 = |x| + 2$

(3) $(h \circ g)(x) = h(g(x)) = \log_2(|x| + 1)$